

たが

臨時号

 議会だより No.128

平成 28 年度新予算 可決 !!

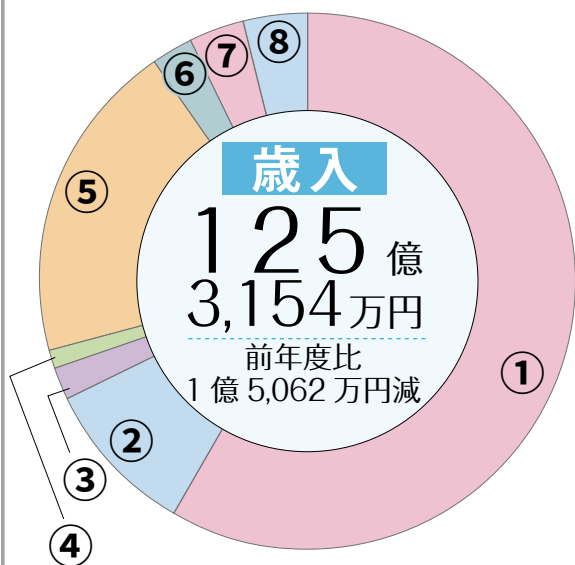
..... P 2 ~ 3

議案質疑

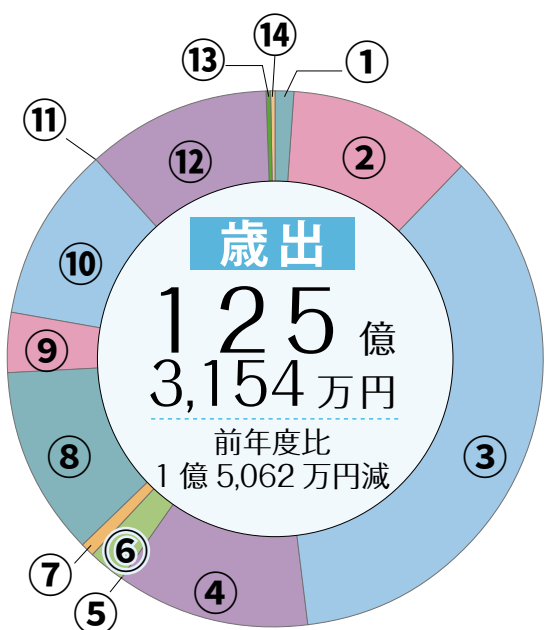
..... P 4

可決!! 土地区画特別会計 事業費3億円に

一般会計予算



- ①町 税 ……73 億 4,590 万円
- ②地方譲与税等 ……11 億 7,280 万円
- ③分担金及び負担金 ……2 億 2,280 万円
- ④使用料及び手数料 ……1 億 5,157 万円
- ⑤国県支出金 ……24 億 5,682 万円
- ⑥繰越金 ……2 億 8,645 万円
- ⑦町 債 ……4 億 2,170 万円
- ⑧その他 ……4 億 7,346 万円



- ①議会費… 1 億 5,246 万円
- ②総務費… 13 億 8,839 万円
- ③民生費… 45 億 219 万円
- ④衛生費… 14 億 5,451 万円
- ⑤労働費… 155 万円
- ⑥農林水産業費 ……3 億 677 万円
- ⑦商工費… 7,928 万円
- ⑧土木費… 14 億 2,669 万円
- ⑨消防費… 4 億 6,367 万円
- ⑩教育費… 13 億 3,761 万円
- ⑪災害復旧費… 188 万円
- ⑫公債費… 13 億 8,449 万円
- ⑬諸支出金… 2,200 万円
- ⑭予備費… 1,000 万円

5月23日に臨時議会が開催されました。3月議会で否決されていた一般会計と土地区画整理事業の新年度予算が可決され、町民生活最優先で早期成立が執行部と合意。今後、赤字解消のため執行部と協議を行い、早期財政健全化を目指すこともあわせて合意されました。また、土地区画整理事業は早期完成のため、増額補正されました。

土地区画整理事業特別会計予算

総額 4 億 6,945 万円

平成28年度 新 予 算

ついに

提案趣旨（要約）

先の3月定例会において、上程した平成28年度一般会計予算は、実質単年度収支の赤字が続くなか、たび重なる行財政改革を断行し、町民サービスまで切り込みを入れた厳しい緊縮予算の編成を行い、土地区画整理事業特別会計予算も、厳しい財政状況を受け、事業費を今後三年間1億円にするという行財政計画にのっとった予算を計上しました。

しかし、議会から、この予算を行ってもプライマリーバランスは達成できず、町民サービスの切込みが多く、町の体質改善につながらないとの指摘を受け、別の意見では、投資的経費が確保できず、豊かな財政を維持してきた町を残すことが難しい。もっと工夫を行い、苅田町を発展させるべきとの指摘を受け、41年ぶりの否決になりました。

このため、町民生活への影響を十分考慮している議会のご賛同を得て、3月末に暫定予算をご承認いただきました。

その後、暫時、議会との話し合いを経て、今般平成28年度一般会計予算と土地区画整理事業特別会計予算を上程する運びとなりました。

一般会計は町民生活を最優先することを最大限尊重し、早期成立を最重視し、土地区画整理事業特別会計予算につきましては、事業規模を3億円としました。

今後は、議会の皆様のご意見を真摯に受け止め、町の発展に資する社会基盤の整備や、迫りくる災害に対し、公共施設の強靱化に向けた取組みに邁進するとともに、あらゆる公共施設の聖域なき見直しや新たな財源確保に向けた取組みを行っていくなど、町民の皆様に寄り添う行政運営を心掛けていきます。

議案質疑

防災関係

Q 熊本地震を受け庁舎が崩壊したと報道されている。本庁舎も耐震診断を行った結果、不十分だと結論が出ているが。

A 公共施設全般にわたって見直しを行い、耐震改修については今年度中に方向性を決めていきたい。

Q 本庁舎が被災した場合、次の対策本部として消防本部だけを考えているのは危険ではないか。

A 消防本部は耐震診断を行い、その改修も既に終えている。最悪の状態になったときに備え、第3位順序を今後決めて対応していかねばならない。

Q 本庁舎が全半壊した場合の業務継続計画は。

A 業務継続計画については、平成25年度に策定している。災害時にライフライン維持や情報収集を継続的に行えるよう計画している。

Q 今回の熊本地震を受け地域防災計画の見直しを行っていくのか。

A 見直しを行っている最中に今回の震災が起きた。今後見直しを行う予定。

校舎の耐震

Q 今回の熊本地震で、損傷により避難所として使えなくなった施設が多く発生した。本町の対応は。

A 校舎の非構造部材については、今のところ計画はない。体育館等の非構造部材については整備を終えている。

自治振興費

Q 駐在員や駐在員補助員を次世代に引き継ぐ研修は。

A 今のところ研修は行っていない。

Q 公民館講座や町主催の研修に取り組みべきだ。

A 協議し検討していきたい。

かんだ港まつり

Q かんだ港まつりの今後の方向性は。

A 検討中。

Q 現在の状況は。

A 具体的な話には進んでいない。なるべく早い段階で会議を開き、何らかの形を示したい。

図書館

Q 図書館で購入している雑誌の変化が大きい。今後は。

A 雑誌購入のスポンサー制度を活用する。

Q 分館について今後の計画は。

A 図書館の指定管理の導入を検討している。その中で分館の廃止を含めて統廃合について考えていく。



平成 26 年 6 月 苅田港南港で行われた福岡県総合防災訓練



議会だよりかんだ (128号)
平成28年6月10日発行

編集・議会広報特別委員会
発行責任者・坂本東二郎

〒800-0392 福岡県苅田町富久町1-19-1
☎093-434-1981 FAX093-434-2099

平成 28 年 第 3 回 苅田町議会臨時会議決結果一覧表

議案番号	議案題名	屏正	岩谷	遠田	尾形	沖永	白石	友田	榎谷	常廣	三原	井上	武内	梶原	松蔭	小山	結果
議案第38号	平成28年度苅田町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案第39号	平成28年度苅田町土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決

○-賛成、×-反対

議員長 小山 信美
副委員長 友田 敬而
委員 井上 弘子
委員 榎谷 明修
委員 白石 忠学
委員 岩谷 潔
委員 屏正 隆

議会広報特別委員会